

レッツ・地方分権

『レッツ・地方分権』

1996年 地方分権普及会 刊

さまざまな地方分権関連の仕事の端緒となった啓発冊子です。

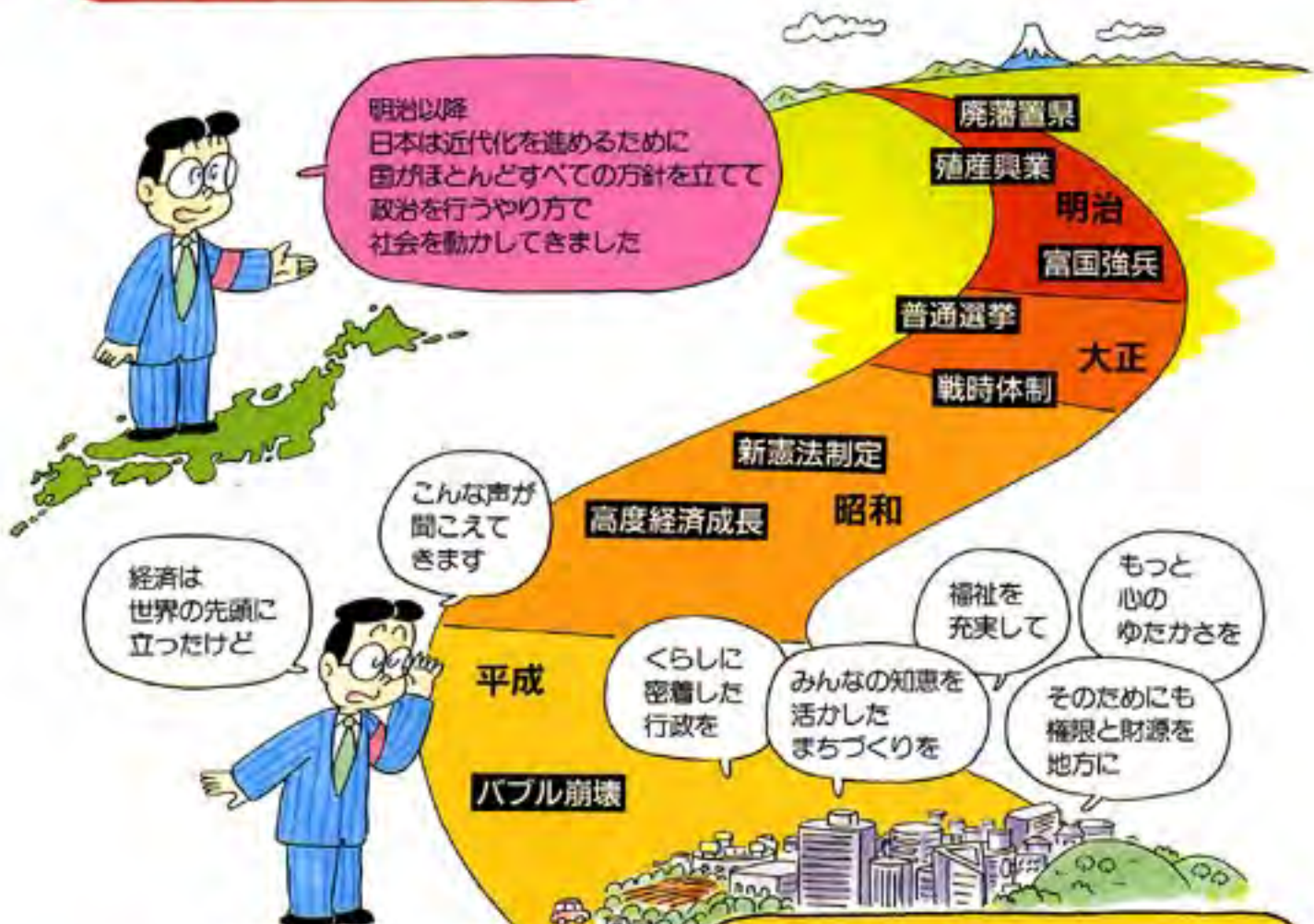
熱気にあふれた地方六団体地方分権推進本部の皆さんと夜遅く（朝早く？）まで打ち合わせを重ねたことが思い出されます。

当時、地方六団体地方分権推進本部事務局長だった三輪和夫さんは、後に大阪府副知事になりましたね。



地方分権普及会

地方分権ってなに？



目 次	
地方分権ってなに？	2
まちづくりはみんなの手で	4
地域にマッチした農地の利用	5
港づくりと都市づくりを一緒にしたい	6
バス路線は住民のアシなんだから	7
道路をつくるのに1県1万枚！	8
公営住宅は住む人の気持ちにそって	9
下水道って何種類あるのか知ってる？	10
みんながつくるまちの公園	11
分かれているより一緒がいい(福祉事務所と保健所)	12
小さなまちでも福祉施設をつくりたい	13
みんなで支え合う社会をつくらう	14
仲よくさせたい幼稚園と保育所	15
子供や父母の希望を活かした学校教育	16
学校の空き教室を活用したい	17
みんなでつくらう分権型社会	18

まちづくりはみんなの手で



自治体がまちづくりを進めるために都市計画を定めます。この都市計画に「国」はこまごまと画一的な基準を定め、規制します。自治体と地域みんなが相談して計画をたて、まちづくりができればいいですね。

地域にマッチした農地の利用



農地を他の目的に使う場合、2ヘクタールを超えると「国」の許可が必要になります。地域の誰もが必要だと思う場合でも、「国」の一方的な判断で許可がもらえないことや、もらうのに通常1年から2年、ときには5年もかかることがあります。住民のみなさんに身近な自治体が許可事務をおこなっていれば、こんなことはありません。

国の基準は杓子定規で...



地方分権がすすめば



2ヘクタールと2万ヘクタールの矛盾



地方分権がすすめば



港づくりと都市づくりを一緒にしたい



自治体が港づくりと都市づくりを一緒にしようとしても、港はU省、都市はK省と、国の行政がタテ割りになっていて調整がつかず、うまく進みません。地域のまちづくりなのだから、自治体にすべてを任せたらどうでしょう。

バス路線は住民のアシなんだから



バス路線を新設したり、変更しようとするときは、「国」の免許や認可を受けなければなりません。地域の実情をよく知っている自治体で決めることはできないのでしょうか。

一本の道路なのに…



地方分権がすすめば



団地ができたというのに…



地方分権がすすめば

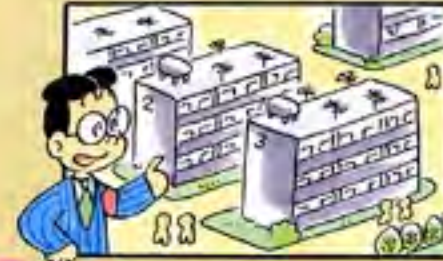


道路をつくるのに1県1万枚!



「国」から補助金を受けて道路をつくる時には、ひとつの県分だけで1万枚前後の膨大な量の書類の提出を求められます。もっと簡単にすます方法はないのでしょうか。そもそも「国」に頼らずに道路を整備できたらいいのですが。

公営住宅は住む人の気持ちにそって



公営住宅の建設や管理には、全国一律の基準が決められていて、建て替えにも制約があります。このため、みんなの希望を活かした公営住宅ができません。自治体が独自に判断できれば、住みやすい快適な住宅をつくれるのになあ。

図面と書類にうずもれて



地方分権がすすめば



むかしからの画一的なきまりが...



地方分権がすすめば



下水道って何種類あるのか知ってる？



下水道には、いろいろな種類があります。K省のもの、N省のもの、K省のものがあり、各省庁のなわばり争いのため、別々につくらなければなりません。いっしょにつくれば経済的なのに、ムダですよ。

みんながつくるまちの公園



まちの公園も、「国」が施設の種類や大きさまで基準を決めて、これはいいがあれはダメといっています。みんなの憩いの場だから、自治体がみんなの希望にあった公園をつくってほしいのね。

ひとつの敷地にふたつの処理場



地方分権がすすめば



究極のワンパターン



地方分権がすすめば



分かれているより一緒がいい(福祉事務所と保健所)



福祉事務所と保健所がいっしょに取り組めば、お年寄りや障害者などのために、きめ細やかな総合サービスが提供できます。しかし、「国」がそれぞれ別に設置することしか認めないため、実現できません。

小さなまちでも福祉施設をつくりたい



福祉施設には利用定員などの基準が全国一律で決められています。利用対象者の少ない市町村が小規模な施設を建設しようとしても、「国」が補助してくれません。自分のまちにあった福祉施設をつくれるようにしたいものです。

せつかくのアイデアも...



地方分権がすすめば



頭が固いんだから



地方分権がすすめば



みんなで支え合う社会をつくろう



お年寄りが増え、お世話をしてくれる人が大勢必要です。「国」は、お世話を頼める団体について、画一的な基準を定めていて、自治体が委託できる団体を制限しています。自治体が自分の責任で団体を選ぶようになるといいのですが。

仲よくさせたい幼稚園と保育所



幼稚園と保育所の垣根を低くした弾力的な運営が望まれています。しかし、幼稚園と保育所を一体的に運営しようとしても、「国」のいろいろな制限があってできません。みんなの希望にそって運営できるようにしたいですね。

せつかくの人材なのに...



地方分権がすすめば



仲をさくなんて...



地方分権がすすめば



子供や父母の希望を活かした学校教育



小・中学校では、「国」が決めた教科以外の教育をすることは難しく、また、子供たちが通う学校についても、子供や父母の希望にそって選択することは、なかなかできません。もっと自由にできたらいいですね。

学校の空き教室を活用したい

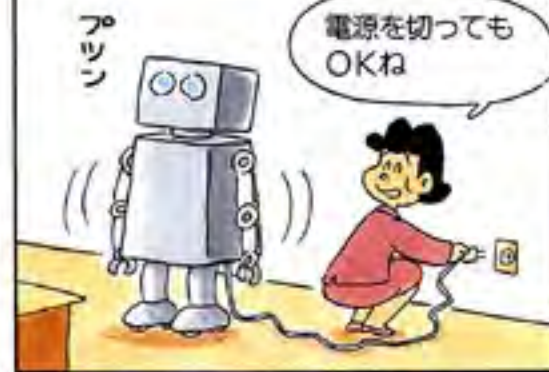


学校の空き教室を福祉施設などに活用したいという要望があります。しかし「国」の補助金を受けて建てた学校施設を他の目的に使う場合は、特定の施設を除き、いちいち「国」の承認が必要です。教育上支障がなければ、住民の希望にそって活用してもいいのではないのでしょうか。

教育ってだれのため…



地方分権がすすめば



補助金だってみんなの税金なのに…



地方分権がすすめば



みんなでつくり分権型社会



そう！今、地方分権の舞台に立った自治体にスシと重い責任が……



ツアーを終えられた感想は…？

国の基準に任せているとみんなの希望が活かせなかつたり

国のお役所同士の連携がスムーズじゃなくて

みんなの知恵や工夫もタテ割り行政のせいでとりあげられないのよね

ほかにもたくさんツアーが組めるんですけどたとえば…

公害 自然環境 保安林 廃棄物 文化財 雇用 消費者 情報通信 産業 とか……

でも 地方分権しても自治体はちゃんと対応していけるんですか？

さらには 専門ツアーとして 補助金・税財源専科 なんてのも……

権限も財源もふえるが責任も重大になるんだぞ

自治体に政策立案能力があるのか？

今まで国にたよってきたのに そんな一朝一夕には…

外部監査もやるんだろうな

自治体同士の調整だって自分たちでできるのか？

早く始める！

リストラをする決意があるのか？

住民の声をちゃんと活かせるのか？

よしやるぞ！

待ったなし開幕の時だ！



みんなの知恵や工夫が行政に活かせる社会

個性豊かな魅力あるまちづくり

みんなが互いに支え合う共生社会

中央省庁のタテ割り行政から住民本位の総合行政へ

国と地方は上下関係から対等・協力の関係に

これがみんなでつくる分権型社会です

みんなもステージへあがろう

あんりやたまげた

地域のことはみんなで決めよう

行っていいの？

オラだって わたしも ほくも参加するぞ

レッツ・地方分権

平成8年1月24日発行

平成8年3月1日第2刷発行

発行 地方分権普及会(地方分権推進本部内)
〒100 東京都千代田区丸の内3丁目8番1号
電話03-5221-0611

作画 田代しんたろう

制作協力 株式会社 こま書房